

また、新たな1年が始まります。
よろしく、お願いします。

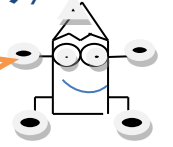


介護保険課認定係

平成30年4月2日

認定調査とつきクン通信 (H30第1号)

(H30年度は、「介護の手間の量」を把握できる特記について発行いたします)



ケシ子ちゃんの調査

1-11 つめ切り 「一部介助」

今年度は、認定審査会委員の
立場で特記を考えてみるよ。

特記① 家族から、「一部介助」を受けている。

「一部介助」・・・、手の爪それとも足の爪、何を介助しているの？
本人や立ち合い者からもっと聞いたことなかったかな。

聞いたよ。右手の震えがあり上手く切
ることが難しいから、切れない部分は
家族が切るって・・・。

せっかく聞いたのに、特記として書いてなけれ
ば、介護の状況が分からないよね。

そっか、確かに「一部介助」は、わかる
けど、どんな介助をしているかは、わか
らないかー。じゃー、書き直す。

「一部介助」

特記② 自分で爪を切っているものの、右手の震えが強く上手く切る事が難しい部分があり、手も足も切れていない部分は家族が切っている。

今度は、介助の状況が良くわかるね。ここまで書いてくれば、
つめ切りの介護の手間を審査会で判断しやすいよね。

